

皆様に、最新の**労働災害情報**をおとどけしています！

災害発生情報 No.74

2014. 12. 16
(社) 筑西労働基準協会

筑西労働基準監督署管内で発生した労働災害の最新情報をお届けしています。各社の安全衛生管理活動にご活用ください。

【墜落災害】

業種	その他の小売業	経歴	18年	年齢	44歳	男女	女性
発生月	—————	発生時刻	11時40分				
発生状況	店の売場において品出し中、脚立（0.56m）から降りようとした際、バランスを崩し落下した。						
負傷の程度／部位	左手首骨折			休業見込	1か月		

◆ コメント

今回は店舗での災害ですが、年末年始は大掃除などで脚立を使う機会が多くなります。掃除だけでなく機械の保守点検にも使用しますし、脚立は少し高いところに手が届く万能な用具として幅広い業種で重宝されています。

しかしそんな脚立にも危険は潜んでいます。少し高さが足りないからと天板に立つ、跨いで使う、荷物を持って昇降するなど。脚立は天板や踏さんに身体を当てて作業することにより、初めて作業姿勢が安定する用具です。

「年末年始は忙しいから」と基本を疎かにせず、忙しい時こそ基本に立ち返って安全に作業しましょう。

筑西監督署では平成22年より年末年始無災害運動を実施していますので、別紙も参考としてください。



◆ 再発防止のアドバイス

- 1 コメントにあるように年末年始など忙しいときは気持ちに余裕がなくなり、普段と同じ作業でも焦りから作業を急ぐと災害のリスクが高くなります。基本に立ち返り、事業場内でのように脚立が使われているかチェックし、必要に応じて使用方法を教育します。

【お願い】

この記事は、筑西労働基準監督署のご協力により作成し、随時お届けしています。お届けしている災害情報はすべて実際に発生した事件ですが、わかりやすいように一部加工する場合があります。